マクロ経済学 基礎知識の確認 2008年度

問1 次の計算をせよ。

$$(1)$$
 $\frac{1}{2} + \frac{1}{4} + 0.25$

- (2) $(3+4) \times 5 33$
- (3) $4^2-10-\sqrt{9}$
- (4) 50 Ø 8 %
- (5) 25の2割

問2

2点(2,2)(5,6) を通る直線を求めよ。切片、傾きは分数であらわすこと。

(SPI問題集より)

問3 タクシーの料金が1律1%上がったとする。値段が上がることで、客一人当たりの単価が上がるが、利用客数が減少することも考えられる。このタクシー会社が売り上げを増やすためには、どのような条件が必要か。「タクシー需要の価格弾力性」という言葉を使って説明せよ。

問4

所得	300	400	500	600	700
消費	250	300	350	400	450

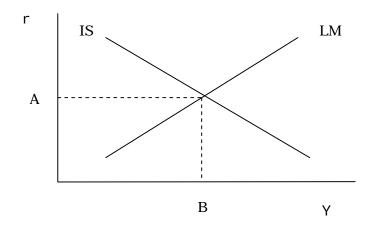
- (1)消費が所得の1次関数で表されるとすると、どのような式になるか。所得をY、消費をCとして式で表わせ。切片や傾きには数値を入れること。
- (2)所得が500のとき、平均消費性向(C/Y) 限界消費性向(C/Y)はそれぞれいくらになるか。
- 問5 名目賃金をW、価格を P、生産量を Y、労働投入量を N とする。「実質賃金は労働投入量の限界生産力に等しい」という内容を式で表わせ。
- 問6 1年後の105円の割引現在価値はいくらか。利子率は5%とする。
- 問7 需要面からみた GDP (Y_d) 供給面からみた GDP(Y_s)、所得面からみた GDP(Y_I)が次の関係にあるとする。

 $Y_d = 300 + 0.6 Y_1$

 $Y_s = Y_I$

3 つの GDP が一致する水準はいくらになるか。

ヒント:三面等価の原則を使う。



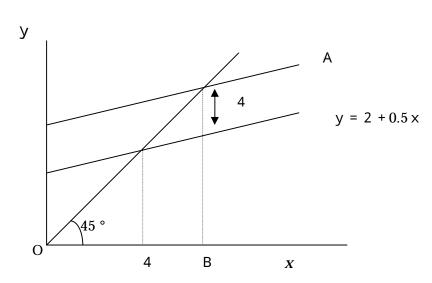
直線 IS が r = 10 - 0.4Y直線 LM が r = -2 + 0.6Y

のとき、次の値はいくらになるか。

A=

B=

問 9



- (1) 直線 A を式で表せ
- (2) Bの値はいくらになるか

問 10 限界効用が逓減するとはどのようなことを意味してるか。ケーキを例にとって説明せよ。